

再 評 価 調 査 書

I 事業概要						
事業名	道路事業					
地区名	主要地方道足助下山線 <small>あすけしもやません おおぬま</small> （大沼工区）					
事業箇所	豊田市大沼町地内 <small>おおぬまちょう</small>					
事業のあらまし	<p>主要地方道足助下山線は、国道153号（豊田市近岡町）と国道301号（豊田市大沼町）を結ぶ、地域内幹線道路である。</p> <p>このうち当該工区は下山地域の重要な生活幹線道路となっており、本区間の前後区間は車道2車線・片側歩道により整備済みであるが、当該工区は線形不良な1車線道路であり、幅員狭隘のため車のすれ違いも困難な状況である。あわせて線形が不良で見通しが悪く、円滑な通行の妨げとなっており、歩行者を含めた交通安全の面でも課題となっている。</p> <p>このことから、建設部方針2020の11の取組方針の内「山間や離島などの暮らしを支える基盤整備」に対して、山間地域の道路網形成を促すとともに、地域の安全で安心な生活基盤の向上を図るために、道路改良事業により、主要地方道足助下山線の現道拡幅を行うものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p>					
計画変更の推移		事前評価時 (2015年度)	再評価時 (1回目) (2019年度)	再評価時 (2回目) (2024年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2015 ～2023年度	2015 ～2025年度	2015 ～2030年度	残土受入先との調整による	
	事業費（億円）	9.0億円	9.0億円	14.2億円		
	経費内訳	工事費	8.0億円	8.0億円	12.8億円	残土処分費の増額のため (+4.8億円)
		用補費	0.5億円	0.5億円	0.4億円	評価額の変動のため（- 0.1億円）
その他		0.5億円	0.5億円	1.0億円	施工方法見直しのため (+0.5億円)	
事業内容	現道拡幅 延長 L=0.8km 幅員 W=9.5m 2車線	現道拡幅 延長 L=0.8km 幅員 W=9.5m 2車線	現道拡幅 延長 L=0.8km 幅員 W=9.5m 2車線			
II 評価						
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>①山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <p>【事前評価時の状況】 線形が悪く、幅員狭隘で車両のすれ違いが困難である。 歩道が整備されていないため、歩行者の安全性の確保も課題となっている。</p> <p>【再評価時の状況】 依然として、線形が悪く幅員狭隘な区間があり、車両のすれ違いが困難であるとともに、歩道も設置されていないため、事業の必要性は高い。</p> <p>【変動要因の分析】</p>				

	事業採択時と現在の状況に変動要因はなく、引き続き整備の必要性がある。																																																																																																																														
判定	<p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> <p>【理由】 現状の課題から事業の必要性があると判断されるため。</p>																																																																																																																														
②事業の進捗状況及び見込み	<p>1) 進捗状況</p> <p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2015 ~2018</th> <th>2019 ~2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th></th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td>1.7</td> <td colspan="2">7.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1.7</td> <td>5.5</td> <td colspan="7"></td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td>1.7</td> <td>5.5</td> <td colspan="7">7.0</td> <td>14.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>9.0</td> <td>7.2</td> <td>80</td> <td>14.2</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>8.0</td> <td>6.7</td> <td>84</td> <td>12.8</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>40</td> <td>0.4</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.5</td> <td>0.3</td> <td>60</td> <td>1.0</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 設計及び用地買収</p>			2015 ~2018	2019 ~2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		合計	工種 区分	調査・設計	←→											用地補償	←→											工事	←								→			事業費 (億円)	前回計画	1.7	7.3									9.0	実績	1.7	5.5								7.2	今回計画	1.7	5.5	7.0							14.20		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.8	0	0	0.8	0	事業費(億円)	9.0	7.2	80	14.2	51	工事費	8.0	6.7	84	12.8	52	用補費	0.5	0.2	40	0.4	50	その他	0.5	0.3	60	1.0	30
			2015 ~2018	2019 ~2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		合計																																																																																																																		
	工種 区分	調査・設計	←→																																																																																																																												
用地補償		←→																																																																																																																													
工事		←								→																																																																																																																					
事業費 (億円)	前回計画	1.7	7.3									9.0																																																																																																																			
	実績	1.7	5.5								7.2																																																																																																																				
	今回計画	1.7	5.5	7.0							14.20																																																																																																																				
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																											
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																										
延長(km)	0.8	0	0	0.8	0																																																																																																																										
事業費(億円)	9.0	7.2	80	14.2	51																																																																																																																										
工事費	8.0	6.7	84	12.8	52																																																																																																																										
用補費	0.5	0.2	40	0.4	50																																																																																																																										
その他	0.5	0.3	60	1.0	30																																																																																																																										
2) 未着手又は長期化の理由	・用地補償等に係る地元調整が難航したため。																																																																																																																														
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】 工事を進め 2030 年度までに完了する見込みである。</p>																																																																																																																														

判定	B	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	【理由】	今後も多少の阻害要因が見込まれるが、2030年度までに完了が見込まれるため。
Ⅲ 対応方針		
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>道路拡幅による交通の円滑化状況、視距確保による交通安全性の向上状況。</p>		